

津山ご城下のぐり旅

《城東界限》

石垣に桜吹雪の春の午後。柿の実ひとつ、残る晩秋の武家屋敷。季節の中へ自転車出せば、四季折々に表情かえて、津山はおおらかに迎えてくれる。旅の疲れをいやしてくれる。作州美人も、行き過ぎる。

蘇る備中櫓

備中櫓は城下の景観を象徴する城下で、今も多くの市民が、この櫓を愛用している。櫓は、江戸時代中期に、備前守の御用として建てられた。櫓の構造は、備前守の御用として建てられた。櫓の構造は、備前守の御用として建てられた。

津山城鶴山公園

津山城跡は、津山を守護する要害として、16世紀に築かれた。公園は、城跡を中心に整備され、市民の憩いの場となっている。春には桜が咲き、秋には紅葉が美しい。

城下町見どころコラム

新緑紅葉雪景色：それぞれ趣のある山北の名園、衆楽園

本館は、津山藩主・津山重定公の御用として建てられた。館内には、津山藩の歴史や文化に関する資料が展示されている。また、館内には、津山藩の御用として建てられた。館内には、津山藩の御用として建てられた。

寛政時代の暮らしの品々も、そのままと修復。寛政時代の暮らしの品々も、そのままと修復。寛政時代の暮らしの品々も、そのままと修復。



津山洋学資料館。津山洋学資料館は、津山藩の御用として建てられた。館内には、津山藩の御用として建てられた。館内には、津山藩の御用として建てられた。

津山郷土博物館。津山郷土博物館は、津山藩の御用として建てられた。館内には、津山藩の御用として建てられた。館内には、津山藩の御用として建てられた。

作州城東屋敷。作州城東屋敷は、津山藩の御用として建てられた。館内には、津山藩の御用として建てられた。館内には、津山藩の御用として建てられた。

城東むかし町家。城東むかし町家は、津山藩の御用として建てられた。館内には、津山藩の御用として建てられた。館内には、津山藩の御用として建てられた。

津山の春夏秋冬、年中行事。津山の春夏秋冬、年中行事。津山の春夏秋冬、年中行事。津山の春夏秋冬、年中行事。

津山の春夏秋冬、年中行事。津山の春夏秋冬、年中行事。津山の春夏秋冬、年中行事。津山の春夏秋冬、年中行事。



津山観光センター
 (東北の総合観光案内所)へどうぞ
 お立ち寄りください ☎0868-22-3310

- 観光情報案内コーナー
- パンフレットコーナー
- 観光土産コーナー・お城のマルシェ
- ・地産・地産品・銘菓・銘酒・銘茶
- ・農産加工品・作州地方の名産・特産品を一堂に展示、販売しております。
- レンタサイクル
- 3時間400円・1時間増100円
- 電動サイクル3時間600円・1時間増200円
- ①年末、年始
- 営業時間：4月～9月 午前9時～午後6時
- 10月～3月 午前9時～午後5時
- インターネットホームページ
- 津山観光協会
- http://www.tsuyamakan.jp

甲 観光案内板
 web版: http://www.meguritabi.ad-sunlight.jp/